

東北運輸局による視察プログラム参加旅行会社の訪問を受け入れました (2022/10/6・11/17)

テーマ：防災、産業観光
会場：東北大学災害科学国際研究所

10月6日（木）および11月17日（木）にタイの旅行会社5社が、東北運輸局観光部国際観光課による「東北タイ王国向け観光 PR ICT 技術を活用した産業観光の招請事業現地旅行会社視察プログラム」の一環として、当研究所を訪問されました。本プログラムは、タイと東北の観光・経済の結びつきを強めることを目的として、教育機関や企業・工場などを視察するものです。

当研究所では、両日とも、津波工学研究分野のサッパシー アナワット准教授が対応し、東日本大震災の概要やその後の復興の状況を説明しました。また、同じような災害でもタイと日本で生じる被害の違いについて、地理的条件や国の政策などを例にあげ、解説しました。その他、各社からの質問にお答えする形で、今後の産業観光などに対するアドバイスや提案なども行い、またドキュメンタリー映画「大津波 3.11 の未来への記憶」を上映し、東日本大震災直後の様子もご覧いただきました。

今回の視察、研修の成果が、将来的に研修旅行やインセンティブ旅行として、観光・経済の両面からタイと日本・東北の結びつき強化に生かされることを期待します。



懇談の様子



懇談の様子

文責：サッパシー アナワット（津波工学研究分野）